



青山学院大学  
宗教改革500年記念

# 聖書展



**入場無料**



2017年

10月18日(水)～11月1日(水)

11:00～19:00 (日曜休館)

青山学院大学 ガウチャー記念礼拝堂 エントランスホール

主催：青山学院大学 共催：青山学院宗教センター、資料センター 協力：日本聖書協会  
問合せ先：大学政策・企画部 (03-3409-9612)

「聖書は、すべての人々に開かれ  
世界で読み始められた」

いまから500年前、マルティン・ルターの問題提起で始まった宗教改革は、聖書を市民・庶民が読むことができる「開かれた書物」にしました。

この展示会では、青山学院所蔵のものに加え、日本聖書協会聖書図書館所蔵の貴重書の中から、ルターのドイツ語訳聖書（1522年）、英国のジェームズ王欽定訳聖書（1617年）、現存する最古の日本語訳聖書「ギユツラフ訳ヨハネ福音書」（1837年）などを厳選し、聖書がいかに世界の多くの人に読まれ、文化的に大きな影響を与えてきたことがわかりいただける構成になっております。ぜひこの機会に足をお運びください。



青山学院所蔵 ラテン語聖書（1478年）

▶ 関連記念レクチャー

10月28日(土)

14:00～16:00

## 「聖書翻訳の歴史と新翻訳聖書」

講師 島先 克臣氏（日本聖書協会翻訳部）

青山学院大学ガウチャー記念礼拝堂

参加ご希望の方は当日13:50までにご来場ください。

主催：青山学院宗教センター（03-3409-6537）

レクチャーは  
無料です。